



山本芳照 議員

高潮防潮堤の老朽化対策を 国に要望を

問

23年度の主要施策について尋ねる。

- (1) 市制5周年記念事業として、伊勢湾台風を題材にしたミュージカルを行うと聞いたが、時期と会場は。
- (2) フレンドシップ継承事業（）は、（県）予算が付かなければ終了するのか、これからの考え方を聞く。

 愛知万博の余剰金を活用し、県内市町村が各種国際交流事業等を行っている。全額助成だが、助成は23年度で終了する。

- (3) 子ども会の会旗34旗は、なぜ一遍に取り換えるのか。
- (4) 白鳥学区の防災広場は、（用地選定中で）2年ほど手が付けられていない。23年度も引き続き交渉していくのか。
- (5) （臨海部にある）防潮堤

は老朽化を指摘されており、国に対し早急に見直すことを要望しなければならぬがどうか。

- (6) 観光課を設置する話があったが、どこにどう設置するのか。
- (7) 23年度から、市立中学2年生全員を広島県に派遣するが、具体的な内容は。

促進されるよう 要望したい

答 企画政策課長

- (1) 9月25日2回公演を、総合社会教育センターで予定している。
- (2) 24年度から県交付金がなくなるので、現状を精査し、継続できる事業は行っていききたい。

答 児童課長

- (3) 合併後、旧町村の旗を用いている会もある。少しでも安くするため、まとめてやりたいというところで、（団体への）補助金を予算化した。

また、約1.4haの防災広場として、平島地区のひので公園が23年度末には供用できるので、広く市民に利用してほしい。

◀ 23年度末にオープン予定のひので公園（平島地内）



国も調査に入っているので、それが促進されるよう要望していきたい。

地震と台風の避難のあり方は違うことを前提に、防災計画を見直していきたい。

答 教育部長

- (6) 4月から、商工労政課を商工観光課に名称変更する。文化、歴史的遺産や金魚をいま一度しっかりとPRしていくかと思っている。
 - (7) 時期は11月中旬予定で、新幹線を利用し1泊2日で広島県へ行く。
- 総動員数は生徒と随行等で46人を予定している。予算は2千10万円を計上し、1人当たり4万5千円ぐらいになると思っている。

答 市長

- (4) 今後とも、用地選定に努力していきたい。なお、東日本震災にかんがみ、他学区との優先順位について再考せざるを得ないかと思っている。